

ナックルガード（汎用φ 22.2 ハンドルパイプ用）取扱説明書

製品番号	09-11-0240（ブラック）
	09-11-0353（スモーク）
	09-11-0366（マットブラック）

適応車種	汎用
------	----

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

◎アルマイト製品及び樹脂（ABS）製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。

弊社取り付け確認車両一覧

ホンダ

- ・CT125（JA55）
- ・クロスカブ 110（JA45）（JA10）
- ・クロスカブ（AA06）
- ・GROM（JC61）（JC75）
- ・MSX125/SF ※ 1
- ・モンキー 125（JB02）（JB03）（JB05）
- ・モンキー 125 タイモデル（MLHJB02）（MLHJB03）※ 1
- ・ZOOMER FI（AF58）
- ・ZOOMER-X（JF52）
- ・ZOOMER-X タイモデル（MLHJF62）※ 1
- ・APE50（AC16）
- ・APE50FI（AC16）
- ・APE100（HC07）
- ・モンキー FI（AB27）
- ・12V モンキー（Z50J）（AB27）※ゴリラは、除く
- ・Dunk（AF74）（AF78）
- ・GB350/GB350S（NC59）
- ・GB350C（NC64）

ヤマハ

- ・MT-125（BVE1）

カワサキ

- ・KSR110（KL110A-000001～）※ 2

- ※ 1: 車両は、日本に正規輸入されている車両では無い為、予期せぬ仕様変更が行われても、把握する事が出来ません。
また、製造ロットや仕向け地の違いにより、車種名が同一であっても関連する部品が異なる可能性もあります。
このような事から、上記車種への取り付けは参考情報としてお考え下さい。
- ※ 2: ブレーキレバーホルダー及びクラッチレバーホルダーの位置をノーマルの位置から変更して使用する場合は、
3 ページを参考にして取り付けを行って下さい。

☆ ご使用前に必ずお読み下さい ☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎製品には、エッジや突起があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。
（説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。）
- ◎当製品は、上記型式にて取り付け確認しております。上記車種以外は参考図にて確認して下さい。
- ◎車種により弊社ヘルメットホルダー（08-01-0151）と同時装着出来ない場合があります。
- ◎ナックルガードが汚れた際は、大量に水をかけながら、柔らかい布かスポンジで拭いて下さい。（小キズが付く原因になります。）
- ◎ハンドルクランプするタコメーターキットと同時装着出来ない場合があります。
- ◎弊社製クラッチマスターシリンダー 02-02-2103 と同時装着は出来ません。

～特 徴～

- ナックルガードを装着する事で、林道走行などでの小枝等から手元を守る事が出来る上、ナックルガード部にはアルミフレームが混入してある
ので通常の ABS 樹脂の製品に比べ強度を高める事が可能になりました。
- 装着する事でステアリング周りの雰囲気を一変し、よりトレッキングイメージを高める事が出来ます。
- ナックルガードのステー部は、アルミ材を採用する事で振動が多いカスタム車両での防振性に優れており、ステアリングパイプφ 22.2mm に固定する
事により取り付け作業性も良く汎用性を高めています。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
（部品の脱落の原因となります。）
- ナックルガードに直射日光が当たらないように駐車して下さい。（ナックルガードの反射で日光が収斂し、車両や周りにある物を傷める恐れがあります。）

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

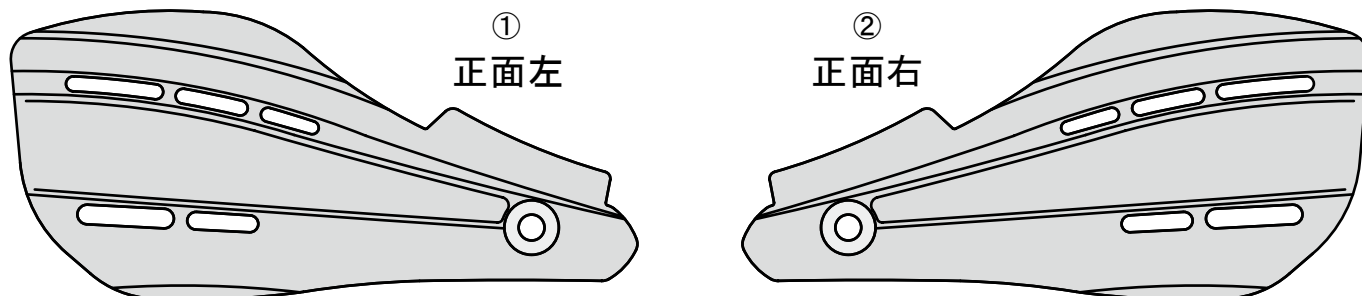
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適切な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

製品内容



※①、②に記載の正面とは、車両を正面から見た場合を表しています。



※③ナックルガードステーには、④⑤⑥が装着済みです。

番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	ナックルガード (正面左) (ブラック・マットブラック) ナックルガード (正面左) (スモーク)	1	_____
2	ナックルガード (正面右) (ブラック・マットブラック) ナックルガード (正面右) (スモーク)	1	_____
3	ナックルガードステー	2	_____
4	ソケットキャップスクリュー 6x16 (SUS)	4	00-00-0083 (4ヶ入り) ※注 1
5	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x12 (SUS)	2	00-00-0127 (5ヶ入り) ※注 1, 2
6	ステースペーサー	2	_____
7	カラー	2	_____
8	ソフトクッション	2	_____

- ※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
- 品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
- 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませようお願い致します。
- ※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。使用につきましては問題ございません。
- 予めご了承下さい。
- ※注 1 は、リペア品は、三価クロメートになります。
- ※注 2 は、ネジロック剤が付いていないのでご使用の際は、ネジロック剤 (ロックタイト 241) を塗布し使用して下さい。
- ※①、②に記載の正面とは、車両を正面から見た場合を表しています。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

- 車種によりブレーキマスターシリンダーブラケット及びクラッチレバーホルダーのボルトを緩めます。
- ⑥ステースペーサーをステアリングパイプに取り付けます。

⑥ステースペーサー



- ⑥ステースペーサーのリップに合う様に③ナックルガードステーをセットし、④ソケットキャップスクリュー 6x16 で動かない程度に仮付けします。

▲注意：配線等挟み込まない様に注意して下さい。

④ソケットキャップスクリュー 6x16

参考写真①

③ナックルガードステー



▲注意：①、②ナックルガードを取り付ける際、左右のガード形状をお確かめ下さい。左右で形状が異なり、左右を間違えて取り付けると破損します。ガードの形状は製品構成にてご確認下さい。

- ①、②ナックルガードに⑦カラーを通し、⑤ボタンヘッドソケットスクリュー 6x12 を規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー
トルク：8N・m (0.8kgf・m)

参考写真②



正面左の場合①ナックルガード
正面右の場合②ナックルガード

- ①、②ナックルガードの角度、及び位置を調整し、④ソケットキャップスクリュー 6x16 を上下均等に規定トルクで締め付けます。
- ※この時ステアリングを左右に切って、何も干渉しない事を確認します。スロットルケーブルが干渉する場合はケーブルの振りを微調整し干渉しない様にして下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：8N・m (0.8kgf・m)

- ブレーキマスターシリンダーブラケット及びクラッチレバーホルダーのポジションを合わせ、ボルトを上から先に規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：12N・m (1.2kgf・m)

- 各部（ウインカー、配線、スロットルケーブル等）クリアランスがあるか確認し①、②ナックルガードや③ナックルガードステーが干渉しそうな場合は、⑧ソフトクッションをご使用下さい。取り付け箇所をしっかりと脱脂し、⑧ソフトクッションを貼り付けてご使用下さい。
- 走行前に再度、締め忘れ等ないか確認して下さい。

1 ページの適合車種一覧※2 の車両の取り付け要領

- ブレーキマスターシリンダーブラケット及びクラッチレバーホルダーのボルトを緩めます。写真を参考にホルダーを約14mm移動させます。

← 移動



- ⑥ステースペーサーをステアリングパイプに取り付けます。

⑥ステースペーサー



▲注意：①、②ナックルガードを取り付ける際、左右のガード形状をお確かめ下さい。左右で形状が異なり、左右を間違えて取り付けると破損します。ガードの形状は製品構成にてご確認下さい。

- 上記参考写真①を参考に⑥ステースペーサーのリップに合う様に③ナックルガードステーをセットし、④ソケットキャップスクリュー 6x16 で動かない程度に仮付けします。

▲注意：配線等挟み込まない様に注意して下さい。

- 上記参考写真②を参考に①、②ナックルガードに⑦カラーを通し、⑤ボタンヘッドソケットスクリュー 6x12 を規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー
トルク：8N・m (0.8kgf・m)

- ①、②ナックルガードの角度、及び位置を調整し、④ソケットキャップスクリュー 6x16 を上下均等に規定トルクで締め付けます。
- ※この時ブレーキ及びクラッチレバーを作動させた際にスイッチ等干渉しないように取り付け、ステアリングを左右切って、何も干渉しない事を確認します。スロットルケーブルが干渉する場合はケーブルの振りを微調整し干渉しない様にして下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク：8N・m (0.8kgf・m)

- 各部（ウインカー、配線、スロットルケーブル等）クリアランスがあるか確認し①、②ナックルガードや③ナックルガードステーが干渉しそうな場合は、⑧ソフトクッションをご使用下さい。取り付け箇所をしっかりと脱脂し、⑧ソフトクッションを貼り付けてご使用下さい。
- 走行前に再度、締め忘れ等ないか確認して下さい。

- ブレーキマスターシリンダーブラケット及びクラッチレバーホルダーのポジションを合わせ、ボルトを上から先に規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：12N・m (1.2kgf・m)

- 走行前に再度、締め忘れ等ないか確認して下さい。

◎この取扱説明書は弊社ホームページにPDFデータでアップしております。
印刷では表記が読みにくい等ございましたら弊社ホームページにてダウンロードしご確認ください。

